

1 学校教育の教育目標

自分の生き方を切り拓き、よりよい社会をつくろうとする子どもの育成

—家庭・地域とともに「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」のバランス・アップをめざす—

学校教育においては、知識や技能に加え、学ぶ意欲や思考力・判断力・表現力をも含めた「確かな学力」、自らを律しつつ他人とともに協調し、他人を思いやる心・感動する心などの「豊かな心」、健康でたくましく生きていくために必要な「健やかな体」の3つの資質能力をバランスよく育み、これからの社会の担い手として「生きる力」を身につけさせることが肝要です。

そこで、「自分の生き方を切り拓き、よりよい社会をつくろうとする子どもの育成」を本年度も学校教育の教育目標とし、(1) 信頼される幼稚園、小・中学校をつくる、(2) 「生きる力」を育む、(3) 「生きる力」を育むために連携する、の3方向からのアプローチにより具現化をめざしていきます。そして、子どもたちが、高砂市の幼稚園、小・中学校で学ぶことができよかったと言える教育活動を、幼稚園、小・中学校と教育行政が連携・協力し、創造していきます。

2 学校教育の基本方針

(1) 信頼される幼稚園、小・中学校をつくる

幼稚園、小・中学校は、子どもたちの「学びの場」であるとともに、一日の大半を過ごす「生活の場」でもあります。それぞれの幼稚園、小・中学校では、家庭や地域とともに子どもたちが安心して学ぶことができる学習環境及び生活環境づくりや保護者や地域から信頼される幼稚園、小・中学校づくりを推進していくことが大切です。

そのために、『学校危機対応ハンドブック』や『学校園危機対応マニュアル』を活用し、子どもたちの安全安心を脅かす危機の発生を未然に防止する取組を家庭や地域と連携し、計画的・組織的に行い、自他の生命を守る力を育む必要があります。

また、子どもたちや地域の実態を把握し、幼稚園、小中学校の教育課題を明らかにし、創意工夫を活かした特色ある教育活動を展開するなど、魅力ある学校づくりに取り組むことが重要です。

さらに、オープンスクール、学校だよりや学校ホームページ等で学校の教育活動を地域に開くとともに、保護者や学校評議員に学校運営等に対する評価を取り入れることも重要です。

子ども、保護者等から寄せられる期待や信頼に応えるため、教職員は教職に対する強い情熱を持ち、常に「教育のプロ」として、資質能力の向上に努めなければなりません。そして、校長のリーダーシップのもと、校内及び学年内での研修による専門性等の向上、教育活動に取り組む協働体制の確立等に取り組む、一つのチームとして組織的に行動することが必要です。

(2) 「生きる力」を育む

○豊かな心を育む

子どもたちの「心」の在り方、「人」としての生き方にかかる問題・課題が著しく生じています。学ぶ意欲や働く意欲の低下、いじめ問題、携帯電話等の書き込みによる中傷、暴力行為、児童虐待・家庭内暴力等の家庭崩壊など、自分に自信がもてず、将来や人間関係に不安を感じている子どもたちの姿が見られます。

自他を愛し、自他の命を大切にする心、他人と協調しつつ自律的に社会生活を営む力、美しいものや自然に感動する心、公共心や責任感、勤労の意欲、正義感や公正さを重んじる心など豊かな心を育むことが大切です。

そのため、「トライやる・ウィーク」「自然学校」等の体験活動を積極的に取り入れ、社会的なルール、人間関係のつくり方、道徳性を育成していく必要があります。また、子どもたち一人一人のストレス度、自尊感情等に応じた教育相談を充実させ、人間的なふれあいを通して生きる喜びを実感させることも重要です。さらに、幼稚園、小・中学校の教育活動を見つめ直し、社会人として必要な資質や能力を、計画的・継続的に身につけさせ、問題行動等が起こらない指導を徹底していく必要があります。

○確かな学力を育む

変化の激しい社会をたくましく生きていくためには、自分で課題を見つける力、自ら学び、自ら考え問題を解決していく力など、生涯にわたって生きてはたらく力の基礎を育成することが求められています。

そのために、学習指導要領に示す基礎的・基本的な知識や技能の習得に加え、知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力や学習意欲を含めた「確かな学力」を向上させる取組が必要です。支持的風土のある学級づくり、教えて考えさせる授業の展開、一人一人の子どもに向き合う時間の確保、校種間・学年間での実践内容の相互理解、家庭と連携した指導の展開など、高砂市学習状況調査で把握した課題の解決に向けた取組を充実させ、学習内容の確実な定着と学習意欲の向上に力を注ぐ必要があります。

また、特別な教育的支援を必要とする子どもたちの持てる力を高めるために、専門家チームによる巡回相談の活用や関係機関との連携をとおして、適切な指導及び支援方法・支援体制を確立するとともに、「個別の指導計画」を活用した指導の充実を図ることが必要です。

○健やかな体を育む

子どもたちの心身の調和的発達を図るためには、運動を通じて体力を養うとともに、望ましい食習慣など健康的な生活習慣を形成することが大切です。

そのためには、体育や保健指導を中心に、体を動かし、生涯にわたって積極的にスポーツに親しむ習慣や意欲、能力を育成することが重要です。

また、心身の健康の保持のため、心身の成長・発達についての正しい知識を習得し実践的な判断力や行動を選択する力を養うことが必要です。

さらに、子どもたちの生活の安全・安心に対する懸念が広まっていることから、安全教育の充実も必要です。

(3) 「生きる力」を育むために連携する

子どもたちに、「生きる力」を育むためには、学校が、保護者や地域の人々に信頼され、家庭や地域社会と連携・協力し、地域全体として子どもたちの教育を進めていくことが求められています。

そのため、不審者対応や防犯活動、読み聞かせ活動など、PTAや地域住民に支援や協力を得たり、社会教育事業への参加を促したりして、地域ぐるみの教育活動を創造する拠点としての取組も必要です。

3 重点課題

志

生きる力をはぐくむ「チーム」となる → 学校力と教師力の向上

- 1 課題を解決し教育目標を実現する協働体制を幼稚園、小・中学校内に再構築し、チームとして学習指導・生徒指導等に取り組む
- 2 教職に対する強い情熱・使命感、教職員としての倫理観をもち、子どもたちや保護者、地域住民に信頼される教育実践を行う
- 3 専門性と実践的指導力の向上をめざす
- 4 自校園の教育活動等について評価を行い、学校運営の改善を図る

心

人としての在り方を身につけさせる → 道德教育・体験活動の充実

- 1 規範意識、自他の生命の尊重、自尊感情や他者への思いやりなどの道德性を養い、主体的に判断し適切に行動できる子どもを育てる
- 2 地域の人々や、自然等とふれあう体験活動をとおして、子どもたちの豊かな人間性や社会性を育む
- 3 『学校危機対応ハンドブック』をもとに、情報モラル危機、暴力行為、いじめ等に対応（予防・対処）することができる実践的指導力を養う
- 4 子ども一人一人のストレス度、自尊感情等に応じた、教育相談を充実させ、生きる喜びへとつなぐ指導を行う

学

確かな学力を定着させる → 学びんぐ“V”プランの充実

- 1 生活規律があり認め合える学級集団づくり、学習の場にふさわしい教室環境づくりに努める
- 2 「教えて考えさせる」授業を展開し、わかる喜びや学ぶ楽しさを実感させる
- 3 学習状況調査の結果等をもとに、幼保小中の連携強化、指導（学習）時間の確保などの方策を進める
- 4 『ぐう・ちょき・ぱあ』等を活用し、家庭と連携協力し学習習慣及び生活習慣を身につけさせる

健

体力・運動能力を高める → 運動大好き GOGO プランの推進

- 1 体力・運動能力テストにより子どもたちの実態を把握し、体育の指導方法を工夫し、運動する意欲、体力・運動能力を高める
- 2 体育・保健の参観授業（幼稚園では参観保育）等を行い、家庭と連携して、体力・運動能力の向上、安全教育、食育・眠育の推進を図る

共

子ども一人一人に応じた教育的支援を行う → 特別支援教育の推進

- 1 特別支援教育コーディネーターを中心に、相談機関や保護者と連携を図り、適切な支援方法を協議し、子ども一人一人に応じた教育的支援を行う
- 2 「個別の指導計画」をもとに、スクールアシスタント・介助員・障害加配等とともに、子ども一人一人に応じた適切な教育的支援を行う体制を確立する

高砂市の学校教育

教育目標

自分の生き方を切り拓き、よりよい社会をつくらうとする子どもの育成

一家庭・地域とともに「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」のバランス・アップをめざす

信頼される幼稚園、小・中学校をつくる

- ・魅力ある教育活動の展開
- ・安全安心な学校園
- ・教育のプロとしての強い自覚とチームとしての取組
- ・学校評価の充実



「生きる力」を育む

人としての在り方、生き方を見つめさせる指導を

《人権》
自己実現と共生
をめざす

《特別支援》
子ども一人一人
に応じる

《生徒指導》
社会性と自主性
を育む

豊かな心

- ・一人一人の心に響く
道徳教育
- ・生きる喜びへとつなぐ
教育相談
- ・社会性や意欲を育む
体験活動



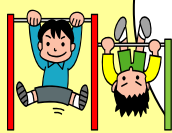
《情報》
情報モラルの
向上を進める

《国際理解》
異なる文化を
理解・尊重する

《環境》
自然と共生を
めざす

- ・家庭と連携して取り組む
安全教育・食育
- ・体力、運動能力を高める
体育活動

健やかな体



- ・一人一人が伸びる
(習得・活用) 学習指導
- ・学びに向かう力
(探究力) を育てる
「総合的な学習の時間」

確かな学力



「生きる力」の基礎を育む就学前教育の充実を

「生きる力」を育むために連携する

- ・学校園と連携したPTAの活動
- ・地域に根ざした生涯スポーツの取組
- ・多様な学習機会を提供する地域活動 (学校支援ボランティア、学校評議員も含む)



幼稚園、小・中学校への支援と協働

開かれた幼稚園、小・中学校づくり